

11月臨時議会



統合庁舎請負業者決定

米原市民報

日本共産党米原市会議員
山脇正孝 Tel.52-1093
日本共産党湖北地区議員団
事務局藤田正雄 Tel.55-1128

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

山脇議員 反対討論の概要

10月26日に統合庁舎建設工事業者選定委員会が落札業者が決定したことにより、契約承認の臨時議会が11月6日に開催されました。山脇議員は、臨時会において東口統合庁舎工事請負契約の締結について反対討論を行いました。賛成多数で可決しました。完成予定は、2021年3月です。今後、山東庁舎の活用方針、伊吹・近江の市民自治センターの整備方針が大きな課題となります。

本年10月26日に入札が行われた「米原市統合庁舎整備事業」において、税抜き39億7千万円（税込み42億8760万円）で、大成建設と桑原組の特定建設工事共同企業体が落札いたしました。しかしながら、この落札は大いに問題があります。

入札スケジュールは妥当か

第1に、スケジュールありきでたいへん急いだ入札ではなかったかということ。実際、入札には、たった2つの共同企業体しか参加しませんでした。いやでよかったですと言ったほうが正しいかもしれません。というの、本年7月9日に統合庁舎整備事業入札公告が行われ、7月24・25日間で参加表明書の提出期間でした。そして7月30日に建設工事等契約審査会で入札参加者が決定されるといった大変短い応募期間となつたからです。これではなかなか多くの業者が入札参加できません。

91.4%の落札率は妥当か

第3の理由は、市として予定価格の91.4%で落札ということで安くついたと考へておられるようすが、参加企業もつと増え

業同士のなれ合いになりやすいということ。清水・オオサワ・大成設計特定サワ・大建設設計特定建設工事共同企業体は事前公表された予定価格ちようどの43億4200万円の入札価格を提示して格点を捨てても実績審査点や技術審査点で勝負できると考えたのか、はじめから落札するつもりがなかったのか、事実の

格競争がわかりませんが、価格競争がしっかり行われているのか、おかしなことで落札されたかもしれません。

1社は予定価格と同額

第2は、第1の理由から生じることですが、2社（共同企業体）の参加では、一般競争入札には、なりにくいのではないかとということ。いわゆる、入札企

議員名	会派名	統合庁舎工事請負契約の締結
山脇正孝	無会派 (日本共産党)	×
磯谷 晃	清風クラブ	○
鹿取和幸	清風クラブ	○
後藤英樹	清風クラブ (自民党)	○
鏑田 明	清風クラブ	議長
田中眞示	清風クラブ	○
矢野邦昭	清風クラブ	○
中川雅史	政策研究会マイバラ	○
西堀 幸	政策研究会マイバラ	○
堀江一三	政策研究会マイバラ	○
山本克巳	政策研究会マイバラ	○
吉田周一郎	政策研究会マイバラ	○
今中力松	創政クラブ	○
北村喜代隆	創政クラブ	○
澤井明美	創政クラブ	○
中川松雄	創政クラブ	○
松宮信幸	創政クラブ	○
細野正行	無会派 (公明党)	○
結果		承認



雑感

来月の話ですが、12月8日(土)に近江公民館で午後2時から米原革新懇主催「米原・湖北の戦争遺跡と朝鮮人労働者」と題して、北星高校や虎姫高校で講師をされている水谷先生の講演会が予定されています。今「徴用工」の賠償をめぐるいろいろな議論が出されている時、戦争中の湖北や米原がどうだったのか是非みなさんと一緒に考えたいとのことです。会員でなくても、どなたでも参加できます。参加費も無料です。詳しくは次号で。是非予定下さい。

総合評価方式による評価点	清水・オオサワ・大建設JV	大成・桑原JV
①実績・体制審査点 (15点満点)	13.50	11.90
②技術審査点 (55点満点)	40.08	41.49
③入札価格点※ (45点満点)	0	12.85
入札価格 (税抜き)	43億4200万円	39億7000万円
総合計点 (115点)	53.58	66.24 (落札)

※評価点 = (1-入札価格/予定価格) × 100 × 1.5